

各 位

上場会社名	常磐開発株式会社
代表者	代表取締役社長 佐川 藤介
(コード番号	1782)
問合せ先責任者	常務取締役管理本部長 榊原 清隆
(TEL	0246-72-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月20日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,800	△50	△75	△80	△10.19
今回修正予想(B)	5,757	101	79	15	1.91
増減額(B-A)	△43	151	154	95	
増減率(%)	△0.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	3,598	△334	△351	△352	△44.94

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	160	100	90	11.47
今回修正予想(B)	13,500	300	255	180	22.93
増減額(B-A)	1,500	140	155	90	
増減率(%)	12.5	87.5	155.0	100.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	10,495	86	58	△391	△49.90

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,000	40	25	20	2.55
今回修正予想(B)	3,779	65	56	3	0.38
増減額(B-A)	△221	25	31	△17	
増減率(%)	△5.5	62.5	124.0	△85.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	2,183	△162	△160	△157	△20.06

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	105	60	55	7.01
今回修正予想(B)	9,000	200	160	150	19.11
増減額(B-A)	1,500	95	100	95	
増減率(%)	20.0	90.5	166.7	172.7	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	6,407	69	49	△381	△48.55

修正の理由

1. 平成24年3月期 第2四半期(累計)

【連結】

(売上高)

当社グループの属する建設業界におきましては、東日本大震災の復旧・復興需要に支えられたものの、原発事故の影響

を受ける当地域は、大型の建設投資や設備投資が手控えられる状況で推移いたしました。

このような経営環境の中、売上高につきましては、建築事業及びその他事業において、震災復旧工事の増加要因があるものの、当初予定物件の発注時期の遅れによる減少要因があることにより、売上高は57億57百万円(前回発表予想比 0.7%減)となる見込みであります。

(利益)

利益につきましては、売上高の減少があるものの、建築事業において、当初第2四半期以降の完成を予定していた物件が、当第2四半期に完成したこと及びその他事業の売上高の増加、全社において経費の見直しと削減を進めてきたことにより、営業利益1億1百万円(前回発表予想 営業損失50百万円)、経常利益79百万円(前回発表予想 経常損失75百万円)となる見込みであります。また、減損損失及び投資有価証券の評価損を特別損失として計上することにより、四半期純利益は15百万円(前回発表予想 四半期純損失80百万円)となる見込みであります。

【個別】

(売上高)

売上高につきましては、当初予定物件の発注時期の遅れによる減少要因により、売上高は37億79百万円(前回発表予想比 5.5%減)となる見込みであります。

(利益)

利益につきましては、売上高の減少があるものの、社内全部署において経費の見直しと削減を進めてきたことにより、営業利益65百万円(前回発表予想比 62.5%増)、経常利益56百万円(前回発表予想比 124.0%増)となる見込みであります。また、減損損失及び投資有価証券の評価損を特別損失として計上することにより、四半期純利益は3百万円(前回発表予想比 85.0%減)となる見込みであります。

2. 平成24年3月期 通期

【連結】

(売上高)

売上高につきましては、建築事業、土木緑地事業及びその他事業における震災復旧工事の受注の増加により、売上高は135億円(前回発表予想比 12.5%増)となる見込みであります。

(利益)

利益につきましては、売上高の増加により、営業利益3億円(前回発表予想比 87.5%増)、経常利益2億55百万円(前回発表予想比 155.0%増)、当期純利益1億80百万円(前回発表予想比 100.0%増)となる見込みであります。

【個別】

(売上高)

売上高につきましては、建築事業における震災復旧工事の受注の増加により、売上高は90億円(前回発表予想比 20.0%増)となる見込みであります。

(利益)

利益につきましては、売上高の増加により、営業利益2億円(前回発表予想比 90.5%増)、経常利益1億60百万円(前回発表予想比 166.7%増)、当期純利益1億50百万円(前回発表予想比 172.7%増)となる見込みであります。

(注) 今回の業績予想については、現在入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以上